

平成23年度1級土木施工管理技術検定(実地試験)受験対策講座

主催 財団法人地域開発研究所
協賛 社団法人茨城県建設業協会

～ 実地試験の受験前に最後の総仕上げ～

1級土木施工管理技士になるための最終関門が実地試験です。実地試験は学科試験の四肢択一式の問題とは出題形式が異なり、全て記述式での出題となります。

当研究所では実地試験受験対策講座を東京地区で開催いたします。本講座で受験対策を万全なものにして下さい！

講座の特典

- 8月22日(月)までに受講料の支払いを完了された方(消印有効)には、「施工経験記述」添削指導を行います。(有料4,350円 速達返送料含む)
実地試験での必須問題である「施工経験記述問題」対策に効果アリです！
- 教材として「受験対策講座用資料」を支給します。また講座の中で当研究所オリジナルの記述式演習問題(科目別)を実施します。
科目「施工経験記述」では演習問題に代えて別途資料を配布します。
- 施工経験記述についての「質問シート」も付いています。(ご質問は受講後1週間以内受付。)

受講料

21,000円(税込)

平成22～23年度当研究所が主催、または協賛する1級土木学科・受験対策講座(受験準備講習会)にご参加の方は受講料が21,000円 18,000円に割引されます！この機会にぜひご参加下さい。

【平成22年度当研究所主催1級土木実地・受験対策講座に参加された方も割引になります。】

購入指定図書

1級土木施工管理技術検定実地試験問題解説集[改訂第14版]

今年度改訂

定価 3,570円(税込)[送料500円]

教科目

2日間(延べ12時間40分) CPDS認定講座:13ユニット

都合により教科目の順序・時間割を変更する場合があります。

1日目	土 工(9:30～12:15)	施工経験記述(13:15～14:35)	品質管理(14:45～16:45)
2日目	コンクリート(9:00～11:45)	建設副産物(12:45～14:20)	安全管理(14:30～16:45)

開催地・開催日

開催地	開催日	会場名	所在地
東京	9/2(金)・9/3(土)	マツダ八重洲通ビル	東京都中央区八丁堀1-10-7
東京	9/7(水)・9/8(木)	自治労会館	東京都千代田区六番町1
東京	9/10(土)・9/11(日)	マツダ八重洲通ビル	東京都中央区八丁堀1-10-7

4. 申込方法

お申込みは以下の2つの方法がありますので、いずれかをお選びください。(コースはAコースです。)

(1) インターネットによる申込み

財団法人地域開発研究所のウェブサイトからお申込みできます。決済方法はコンビニ決済、クレジットカード決済がご利用できます。

<http://www.ias.or.jp>

(注) インターネットによる申込みの受付締切りは講座開始の8日前までです、ネット申込み締切り後は、下記(2)の方法でお申し込みください。

(2) 電話による申込用紙の請求

下記主催団体事務局へ直接お電話いただき、申込用紙(郵便振替払込用紙)をご請求のうえ、お近くの郵便局から受講料等を添えてお申込みください。

開催日までに数日程度しか時間がない場合は、電話予約(受講料等は当日会場にてお支払い)の形でお申込みを受付けます。手続き方法をご案内いたしますので、お気軽に下記へお電話ください。

お問い合わせは下記主催団体事務局まで。

国土交通省所管

財団法人地域開発研究所

〒112-0014

東京都文京区関口1-47-12 江戸川橋ビル

TEL 03-3235-3601 FAX 03-3235-3612

地域開発研究所では2級土木施工管理技士を目指す方への講座も開催します。お気軽にお問い合わせください。

***** ひとくちメモ *****

1級実地試験では毎年、必須問題(施工経験記述)と選択問題による記述式での解答形式による問題が出題されています。

要チェック!! 施工経験記述はしっかりとした事前の準備が必要です。

- ・記述テーマについては「品質管理」「工程管理」「安全管理」といった管理項目だけでなく、「施工計画」「環境保全」「建設副産物対策」等といったことについても幅広く出題が想定されます。(22年度の記述テーマは、「当初計画と気象、地質、地下水・湧水などの自然的な施工条件が異なったことにより行った品質管理」でした。)
- ・「技術的な課題」、その課題を解決するために「検討した内容」、その検討内容をふまえた「実施した対応処置」をきっちりと記述することが求められています。

(参考)平成22年度の出題内容

問題 No.	出題科目	出題数	解答数	備考
1	施工経験記述	1	1	必須問題
2	土 工	1	3	選択問題
3	コンクリート	1		
4	品質管理	1		
5	安全管理	1		
6	建設副産物	1		